

08/01/04 山陽新聞

備後版

幽玄に「翁」「高砂」

福山・鞆の沼名前神社

五穀豊穰祈り能楽祭

福山市鞆町後地の沼名前神社では恒例の「鞆の浦新春能楽祭」（喜多流大島公主催）が、豊臣秀吉が合戦場に持ち運んで楽しんだと言われる国指定重要文化財の能舞台で行われ、参拝、観光客らを幽玄の世界に引き込ん



観客を幽玄の世界に引き込んだ「高砂」の舞

だ。
同市光南町、喜多流大島能楽堂能楽師大島政允さん（左）ら約二十人が出演。天下太平や五穀豊穰を祈る「翁」の謡を、ゆったりと奉納。長寿を祝う「高砂」では扇

を手に、鼓や笛に合わせ華麗に舞い、訪れた約七十人を魅了した。

会社員橋本倫枝さん（三）「府中市土生町」は「歴史ある舞台で正月にふさわしいおめでたい演目が見られ、感動した」と話していた。

古典芸能に親しんでもらおうと毎年開いており、十三回目。（原英昭）